

コロナ禍での生活も1年以上経ち、最近の感染者増加により益々お家で過ごす時間が増えているかと思えます。いつになったらマスクを外して家族やお友達と気兼ねなく出掛けられる日が来るのでしょうか…。

子ども達の生活環境は、コロナ前と比べ更に携帯やタブレットでYouTubeなどの動画を見る機会が増え、視力だけでなく思考力の低下も懸念されています。子ども達とのお家時間をどのように過ごすか頭を悩ませている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

携帯やタブレットと上手に付き合いながらもその子だけの為に短時間でも一緒に時間を過ごすヒントになれば…と思い、保育園で子ども達が好んでいる遊びを紹介したいと思えます。

絵本

コロナ禍において親子で絵本を見ることが見直され、本屋さんや図書館は今とても人気があるようです。

保育園にある絵本に限られてしまっていますが、年齢別で人気のある絵本を紹介します。

たんぽぽ・ちゅういっぷ組(0歳児・1歳児クラス)

◎『だるまさん』シリーズ かがくいひろし作 ブロンズ新社

絵本の中のフレーズに合わせて「て!」「どてっ!」「にこっ!」など声に出して楽しんでいます。

◎『かおかおどんなかお』 柳原良平作 こぐま社

◎『おばけなんてないさ』 せなけいこ作・絵 ポプラ社



すみれ組(2歳児クラス)

◎『ねずみくんのチョコッキ』 なかえよしお作 上野紀子絵 ポプラ社

絵本に合わせた歌があり、その歌も大好きで日常の中でも思わず口ずさんでいる子どもも多いようです。そして、この絵本を好きになった理由の一つは、この手作り指人形の影響もあるかもしれません。



歌に合わせて順番にチョコッキを着ていき最後はソウさんのチョコッキがプランコに。他のクラスの子ども達にもお披露目される日も近いかも…

こすもす組(3歳児クラス)

- ◎『めっきらもつきらどおんどん』 長谷川摂子作 ふりやなな絵 福音館書店
- ◎『妖怪温泉』 広瀬克也作 絵本館
- ◎『よるくま』 酒井駒子作 偕成社
- ◎『わにわにシリーズ』 小風さち文 山口マオ絵 福音館書店



すずらん組(4歳児クラス)

すずらん組はシリーズ絵本が大好きです。

- ◎『パンやのろくちゃん』 長谷川義史作 小学館
- ◎『キャベツくん』 長新太文絵 文研出版
- ◎『まゆとおに』 富安陽子作 降矢なな絵 福音館書店
～やまんばむすめまゆのおはなし～
- ◎『ぶたのたね』 佐々木まき作 絵本館



ひまわり組(5歳児クラス)

- 男の子：『あらしのよるに』シリーズ(全7巻) きむらゆういち作 あべ弘士絵 講談社
- 『じゅげむ』 川端誠作絵 クレヨンハウス
- 女の子：『からすのぼんやさん』シリーズ かこさとし作 偕成社
- 『ブレーメンのおんがくたい』 グリム童話



室内遊び

たんぽぽ・ちゅういっぶ組(0歳児・1歳児クラス)

◎ふうせん

おままごとやミニカーは人気がありますが、物を投げてしまいがちなこの時期。ふうせん遊びは「これだったら投げてもいいよ」と親もストレスなく一緒に遊べる物の一つです。布団圧縮袋にふうせんを詰めて圧縮するとエアクッションのようになって子ども達も楽しんで遊んでいますよ。

◎小麦粉又は片栗粉又は米粉ねんど

お口に入れても大丈夫!!それぞれ違った感触を楽しめます。

◎ダンス

『サンサンたいそう』『ブンバボン』『からだだんだん』『ピカピカブー』など曲に合わせてノリノリで踊っています。

◎ふれあい遊び

歌を歌いながら体に触れたり、くすぐったり…大好きな大人やお友達との触れ合いに安心感を覚えるようです。年長さんになっても大好きなスキンシップの一つですよ。

いっぽんばし

「いっぽんばーしこちょこちょ」 子どもの手の平を指でなぞり、くすぐる
「たたいて つーねって」 手の平を軽くたたき、軽くつまむ(つねる真似です)
「かいたんのぼって…」 人差し指と中指で子どもの腕の上を伝って肩まで登っていく
「こちょこちょこちょこちょ…」 子どもをくすぐる

ふくすけさん

「ふくすけさん えんどうまめがこげるよ はやくいって かんましな」
子どもの片足の親指から小指に向かって一本ずつ軽くつまんで引っ張る。小指までいったら折り返して戻り親指で終わる。(親指と小指は逆でも良いです)

すみれ組(2歳児クラス)

◎パズル

すみれさんは今パズル人気が高いようです。



20ピース位のパズルであれば、何度も繰り返し行う事で、形を覚えていきます。

こすもす組・すずらん組・ひまわり組

保育園では、LaQ やおままごとも人気がありますが

◎ぬりえ（年齢によって塗り方も高度になってきます）

◎『簡単ビンゴ』

おなじみのビンゴですが数字はもちろん、色や果物などお子さんの興味に合わせたテーマで、紙と鉛筆だけで簡単に楽しめる遊びです。

①ビンゴのマスに、好きなお題に合わせ絵や数字を書き込みます。（絵が難しい時は、シールを使ってみるのも楽しいですね）

②マスに書き込んだものと同じ絵や数字のくじを用意します。

③あとは皆さんの知っているビンゴのルールで、一列揃ったら“勝ち”です。

マスの数は、初めは縦2横2の4マスや縦3横3の9マスなどから始めて、ルールが分かってきたらマスを増やして楽しんでくださいね。

◎制作

『紙コップロケット』 先日、こすもす組で作ると大盛り上がりでした。
ご家庭でも簡単に作れるのでぜひ!!

《用意する物》

紙コップ2個 輪ゴム2本 ハサミ

《作り方》

一つの紙コップは飲み口に4か所均等にハサミで切れ目を入れる。

その切れ目に結んだ2本の輪ゴムを引っ掛ける。

何もしていない紙コップは発射台。輪ゴムのついた紙コップをかぶせ、下まで引っ張り離すと飛びます。

※紙コップにシールやクレヨン・折り紙などで飾り付けをすると更に楽しいですね。



『パッチンかえる』 牛乳パックは色々な制作に使えるので、保育園でも出番が多い材料の一つです。

《用意する物》

牛乳パック 輪ゴム ハサミ セロハンテープ マジックなど

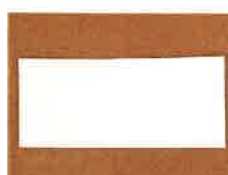
《作り方》

① 6cm に切る

②

③上から1cm を切る

④切った所に輪ゴムをかけ



⑤



⑥



⑦



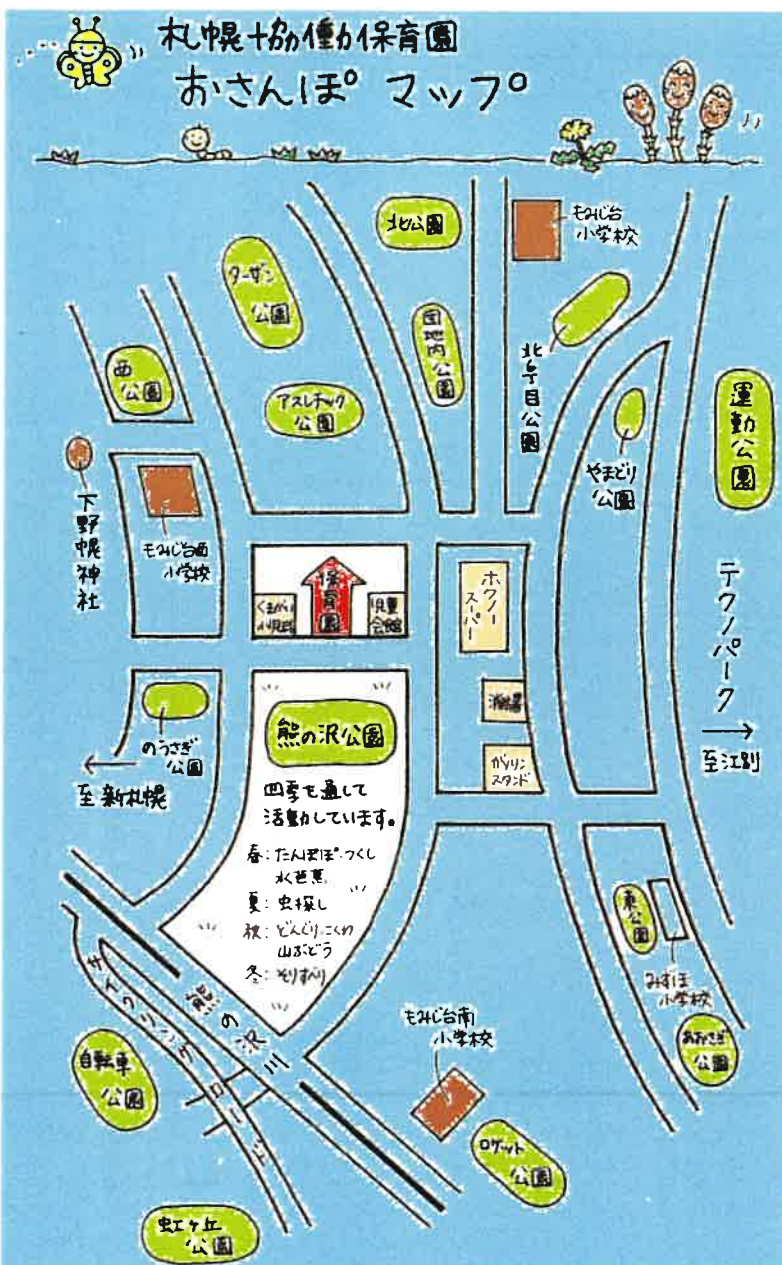
戸外散歩・近隣公園散歩

どの年齢も子ども達は自分だけの宝物を見つける天才です。

保育園では切ったペットボトルに紐をつけ、『探検バック』と名づけて、自分たちの宝物探しをしています。バックの中は人それぞれ。いろんな形の石やキラキラと光っている砂、どんぐりや松ぼっくり、咲いているお花、そして、干からびた虫…(笑) お散歩中はその中にたくさんの宝物を拾って歩き、帰る時に持ち帰って袋に入れる物と自然に戻してあげる物を分けています。

自然の中は宝物の宝庫。大人の目には入らない物・大人は避けて通りたい物も子ども達には特別なものに見えるのです。その中で触っては危険な物・摘んではいけない物（ガラスの破片やたばこの吸い殻など・うるしや水仙はかぶれの原因になります）などを大人が知らせていく事が大切です。

最近では週末になると天気が悪い事が続いています、短時間の近隣散歩や熊の沢公園を子ども達に案内してもらいながら散歩するなど楽しいかもしれませんね。



★たんぽぽ組・ちゅういっぶ組★

今はまだ、園庭や熊の沢公園で過ごすことが多いですが、秋頃には『のうさぎ公園』や『しまりす公園』まで足を延ばす事もありますよ。

★すみれ組★

『のうさぎ公園』や『しまりす公園』を利用する事が多いですが、秋頃には『北公園』もお散歩に行く事もあります。

★こすもす組★

『しまりす公園』で遊ぶことが多いですが、もう少し体力が付いたら『北公園』や『やまどり公園』にも遊びに行きます。

★すずらん組★

『北公園』や『ターザン公園』、『あおさぎ公園』まで足を延ばす事もあります。もう少し体力がついてきたらひまわり組と一緒に『虹ヶ丘公園』も行きますよ。

★ひまわり組★

ひまわり組になると日常の活動の中で『運動公園』やあおさぎ公園や西の里の虹ヶ丘公園まで遊びに行きます。秋頃、もっと体力がついてくると厚別東の方の公園まで行く事もありますよ。